



五島地協

第37号
2016年12月28日(水)

〒853-0033 五島市木場町516-7
連合長崎五島地域協議会(五島地協)
発行責任者 高井良 芳行
TEL 0959-72-5749 FAX 0959-72-5749

sptr3t69@key.ocn.ne.jp

連合長崎

地協・ブロック代表者会議開催

2016年12月9日(金)
長崎県勤労福祉会館において
連合長崎2017年度・第1
回地協・ブロック代表者会議
が開催されました。

この会議は、第41回地方委員会の方針決定を受けて、当面の取り組みについて意識統一を図るため開催され、連合長崎各地協・ブロック連絡会の議長・事務局長それに連合長崎役員が参加しました。

- 冒頭、森会長より「2017春闘の課題」「衆議院選挙」の状況を含めた挨拶があり、その後当面の取り組み
- ①「クラシノソコアゲ応援団! 2016 RENGOKYAKAPEN」第2弾の取り組みについて
 - ②2017春季生活闘争の取り組みについて
 - ③『米軍基地の整理・縮小』と『日米地位協定の抜本的見直し』を実現する1・28日出生台集会」への参加要請
 - ④2017年度政策・制度要求の取り組みについて
 - ⑤地方創生(「まち・ひと・しごと創生」)の参画・開催状況について
 - ⑥その他 に関する取り組みについて担当執行委員から提起があり全体で確認されました。最後に、各地域協議会・ブロック連絡会からこれまで

の取り組みと今後の活動計画が報告され会議は終了しました。



第32回「勤労者短観」調査結果のポイント

(連合総研レポートNo.321)

1、職場の状況といわゆる『ブラック企業』に関する認識

◆職場で違法状態があったとの認識は3割。勤め先が「ブラック企業」との認識は、男性の20〜30代で3割超。

◆勤め先が「ブラック企業」と認識する人のうち、すぐにも転職したいと考えている人は4分の1。

2、勤労者の権利認知と労働組合に対する好感度

◆労働組合の結成に関する権利の認知度は3割強に止まる。

◆労働組合に対して好感を持っている人は過半数に達している。

2017年

連合五島地協

新年旗開き

日時 1月13日(金) 19時〜

場所 はたなか

会費 3000円

労金確定拠出年金 研修会を開催!

九州労金五島支店は五島地区労協と共催で確定拠出年金研修会を開催し、各単組から35名の参加がありました。

退職後の収入の柱である公的年金の給付水準が低下していく中で老後資金の準備はこれまで以上に重要であり、今回確定拠出年金法が改正され2017年1月から個人型確定拠出年金の加入が大幅に拡大されます。

労金はしあわせ創造運動の

生活設計の観点から老後資金の不足に備えるため、財形年金に加え個人型確定拠出年金(個人型DC)を活用し「老後資金の不足に備えるための年金資産の形成」に下五島推進委員会として取組むこととされています。

- 研修会では、担当職員から
- ①個人型DCの制度
 - ②個人型DCの手数料
 - ③個人型DCの商品プラン
 - ④税制のメリット
 - ⑤個人型DCの受給について説明がありました。
- 詳しくは、ろうきんのスペシャルサイトをご覧ください。

